

研究名： 一側性難聴の実態調査

1．研究の目的

新生児聴覚スクリーニングの普及に伴い一側性難聴の早期診断が可能となりました。一側性難聴は日常生活や学校教育に支障がないとされてきたが、近年、その影響が多数報告されるようになり、一側性難聴診断・治療指針の作成を推進し、同患者さんのQOL改善が注目されております。この様な背景から、一側性難聴の患者さんの実態把握する事が急務となっています。

2．研究の方法

研究対象：当センターにて2017年4月～2020年3月まで当院耳鼻咽喉科初診となり、一側性難聴と診断された方

研究期間：倫理審査委員会承認後～2025年3月31日

研究方法：2017年4月～2020年3月期間内に当院耳鼻咽喉科初診され、一側性難聴と診断された患者さんの臨床情報をカルテから収集しデータベースに登録いたします。本研究に係る情報を取り扱う際には、個人情報とは関係のない番号（識別コード）を付けて匿名管理する事で、個人情報の保守をいたします。匿名化されたデータを研究代表機関である東京大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科（責任者：山嵜達也）にパスワードをかけて提供します。東京大学では、データの集計、解析を実施いたします。

3．研究に用いる情報の種類

年齢、性別、原因疾患、聴力レベル、治療介入、治療経過についての情報等

患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

4．情報の公表

本研究の研究結果は論文・学会発表などにて公表いたします。

5．研究実施機関

国立成育医療研究センター（責任者：守本倫子）

東京大学（山嵜達也）

長崎大学病院（責任者：吉田晴郎）

名古屋市立大学病院（責任者：岩崎真一）

近畿大学病院（責任者：土井勝美）

九州大学病院（責任者：中川尚志）

帝京大学附属病院（責任者：伊藤 健）

研究協力施設

6 . お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2021年7月31日 までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 耳鼻咽喉科 守本倫子、渡部高久

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内 7088）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 耳鼻咽喉科 守本倫子